

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

## 地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

### 【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。  
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

無垢の家

グループの名称

地域材で優良住宅をつくる会

直近採択グループ番号

---

(グループ代表者)

代表者名	高部 日出雄	代表者印
代表者所属先	株式会社 高部材木店	
代表者所在地	兵庫県淡路市郡家148-2	
代表者電話番号	0799-85-0194	

(グループ事務局)

事務局事業者名	株式会社名田商店	
事務局担当者名	窪川 勝幸	印
事務局郵便番号	651-2404	
事務局所在地	兵庫県神戸市西区岩岡町古郷1966	
事務局電話番号	079-495-0551	
事務局FAX	079-495-3161	
事務局担当者E-mail	nadanishi_kubokawa@yahoo.co.jp	



B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数 (必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		2	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		2	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		5	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸	
						上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸	
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸	
						上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸	
			高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
						加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
							上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
						その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
						加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
							上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
高度省エネ型		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
高度省エネ型		ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール (必須)	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積	0 棟					
				0 m <sup>2</sup>					
			その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0 棟		0 m <sup>2</sup>			
E. 平成29年度の執行状況 (必須)	着工順及び申請順に配布する。但し同時期の場合は抽選とする。								
	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸			
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸			
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸			
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)								
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸			
	優良建築物型								
採択棟数	棟	交付申請戸数	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	戸				
採択床面積	m <sup>2</sup>	交付申請床面積	m <sup>2</sup>	完了実績(竣工予定含む)床面積	m <sup>2</sup>				





















1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 無垢の家	(地域型住宅供給対象地域) 兵庫県、大阪府、京都府
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 地域材で優良住宅をつくる会	(結成年) 2018年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	--	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。  
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	兵庫県は大地震の経験があり、耐震には先導的役割を果たす必要があると考え、全戸耐震等級2以上を目標とする。省エネルギーへのニーズの高まりを鑑み、断熱等性能等級4以上を標準とする。地盤調査を義務づける。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	パッシブ設計を取り入れ、自然の風を取り入れて夏場の省エネルギー化を実現する住宅を設計する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	該当なし	
④①～③の背景	大地震を経験したことにより住宅の耐震性を高めつつ住みよい家づくり。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	地域材を活用し地元産業の活性化を行い、地域風土にあう住まいを提供する。	

イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 通し柱は120mm×120mmを標準とする。	◎
①-2 使用建材の統一	■ 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 土台、柱については70%以上を地域材とする。	◎
②-1 建材・資材調達共同化	■ 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	■ ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 省エネ技術者講習会の受講内容に沿った断熱材の施工	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	■ ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	■ ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	■ ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
c		
① 週休2日制の導入の取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 実現可能な会社及び人から心がける。その為に工期、工程管理を行う。	◎
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③ 社会保険への加入	■ ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
④ 安全及び健康の確保のための取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 毎朝、安全確認ミーティングを行う。健康診断の義務化。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	該当なし	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 無垢の家	(地域型住宅供給対象地域) 兵庫県、大阪府、京都府	
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 地域材で優良住宅をつくる会	(結成年) 2018 年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	--		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備			
【平成30年度対応方針】 ◎、○ 記入欄			
a	① 住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 適切な維持管理を行うための住宅履歴情報の蓄積の義務化	◎
		①-2 情報サービス機関の活用 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各施工店の手法によって管理。	○
	② メンテナンス基準	②-1 点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持保全計画書に従う。	◎
		②-2 補修の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工店が責任をもって補修を行う。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	③ 住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 年2回、構成員会議を行いその場で実施する。	○
		③-2 DIY体験会等の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
		③-3 その他の相談会等の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	④ 維持管理委員会等の設置 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	⑤ その他の維持管理の手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
		② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 年2回の構成員会議において勉強会を開催する。	○
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		該当なし
エ. グループの技術力の向上			
【平成30年度対応方針】 ◎、○ 記入欄			
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 年2回の勉強会にて実施する。また希望があれば随時指導する。	○	
	②-1 品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 原木供給及び製材が必要最小限の会の為、品質のばらつきが抑えられている。	○	
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	③-1 需給計画の策定 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各流通店に施工店の近況報告を求め、製材所に情報還元し供給の安定を図る。	○	
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 経験豊富なベテラン技術者に若手の指導を積極的に行ってもらう。	○	
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 12 今年度の参加目標人数 5	○
①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 0 今年度の参加目標人数 5			
② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 省エネ技術講習会への参加を促す。		○	
c	① 新たな技術等の導入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	② 新たな技術等の開発 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		該当なし	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 無垢の家	(地域型住宅供給対象地域) 兵庫県、大阪府、京都府												
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 地域材で優良住宅をつくる会	(結成年) 2018年												
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	---													
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。														
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与														
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄												
a	地域材利用に関する													
①	共通 ルール(必須)	主要構造材に積極的に地域材を使用すること、主要構造材以外の羽柄材・造作材でも活用を心がける。												
②	地域材利用の1棟当 たりの割合(必須)	■ 50%未満    □ 50%以上    □ 80%以上												
③	標準的な地域材の使 用部位(必須)	<table border="1"> <tr> <td>主要構造材</td> <td>土台: □ 使用していない    ■ 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>柱: □ 使用していない    ■ 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>梁・桁等の横架材等: ■ 使用していない    □ 使用している</td> </tr> <tr> <td>羽柄材</td> <td>間柱、根太、垂木等: ■ 使用していない    □ 使用している</td> </tr> <tr> <td>造作材</td> <td>枠材、廻縁等: ■ 使用していない    □ 使用している</td> </tr> <tr> <td>板材</td> <td>壁板、床板等: ■ 使用していない    □ 使用している</td> </tr> </table>	主要構造材	土台: □ 使用していない    ■ 使用している		柱: □ 使用していない    ■ 使用している		梁・桁等の横架材等: ■ 使用していない    □ 使用している	羽柄材	間柱、根太、垂木等: ■ 使用していない    □ 使用している	造作材	枠材、廻縁等: ■ 使用していない    □ 使用している	板材	壁板、床板等: ■ 使用していない    □ 使用している
主要構造材	土台: □ 使用していない    ■ 使用している													
	柱: □ 使用していない    ■ 使用している													
	梁・桁等の横架材等: ■ 使用していない    □ 使用している													
羽柄材	間柱、根太、垂木等: ■ 使用していない    □ 使用している													
造作材	枠材、廻縁等: ■ 使用していない    □ 使用している													
板材	壁板、床板等: ■ 使用していない    □ 使用している													
④	地域材の流れ(フロー図) などグループの取組に關 する補足説明	梁・桁等の横架材及びその他の材にも積極的に地域材を活用する。												
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない    ■ ある → 内容: 事務局と施工店が情報交換を随時行う。												
	①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない    □ ある → 内容:												
	② グループ全体における地 域材の需給予測	□ 行っていない    ■ 行っている → 内容: 各流通店に施工店の近況報告を求めて情報を共有する。												
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない    □ 行っている → 内容:												
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない    □ 行っている → 内容:												
	①-3 襖の活用	■ 行っていない    □ 行っている → 内容:												
	①-4 障子の活用	■ 行っていない    □ 行っている → 内容:												
	②-1 その他地域の伝統的な素 材の活用	■ 行っていない    □ 行っている → 内容:												
	②-2 その他地域の伝統的な意 匠の活用	■ 行っていない    □ 行っている → 内容:												
d	① 地域の伝統的なデザ インを継承する取組	■ 行っていない    □ 行っている → 内容:												
	② 地域の住まい方の継承に つながる取組	■ 行っていない    □ 行っている → 内容:												
	③ 地域の街並み形成へ寄 与する取組	□ 行っていない    ■ 行っている → 内容: 建築地周辺の街並みに応じた外観とする。												
	④ 和の住まいの要素を取 入れた取組	■ 行っていない    □ 行っている → 内容:												
	その他 ※上記項目以外でグループ独自の ルール・目標があれば記入 してください。	該当なし												
カ. その他														
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄												
	東日本大震災の復興に資する取組	該当なし												
	平成28年熊本地震の復興に資する取組	該当なし												

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> 無垢の家	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 兵庫県、大阪府、京都府
2. グループの名称・結成年月 (必須)	<small>(グループの名称)</small> 地域材で優良住宅をつくる会	<small>(結成年)</small> 2018 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	--	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。		
該当なし		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。